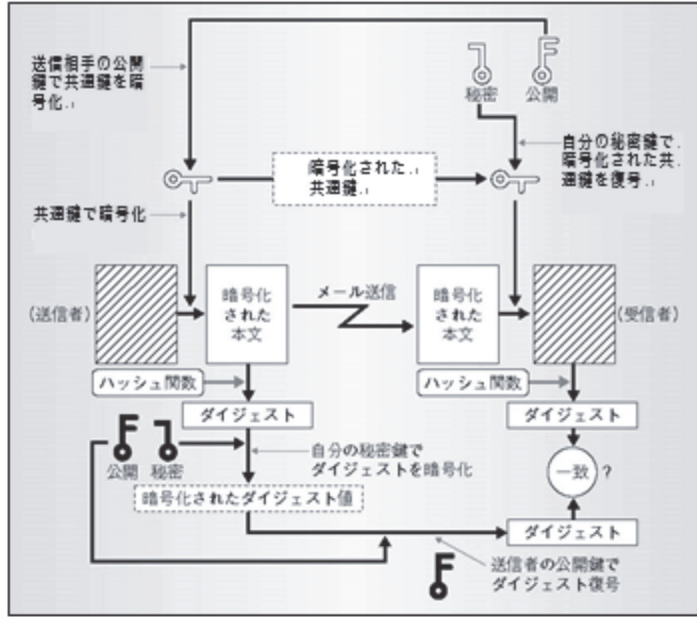
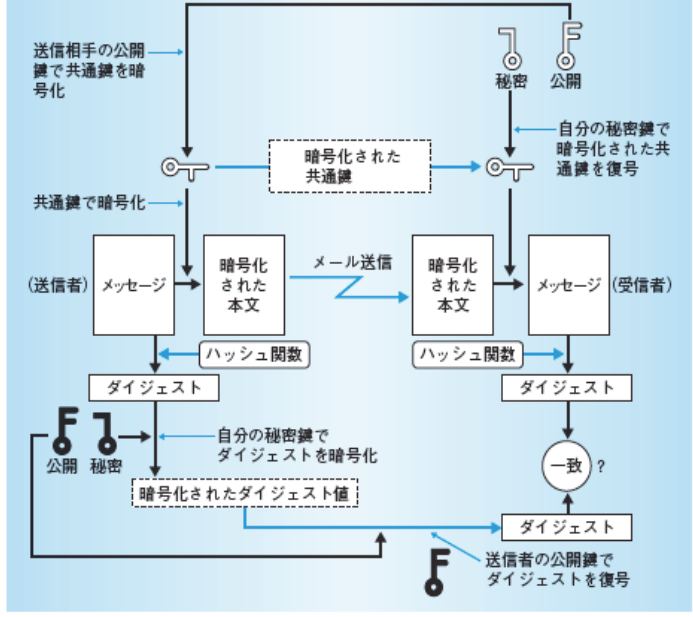


正 誤 表

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。
ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

コンピュータシステムの基礎 第17版 ワークブック 第1版 第1刷

No	訂正箇所	誤	正
1	P.112 コンピュータシステムの基礎第17版のP558 図9-18を参照ください。	 <p style="text-align: center;">図 電子メールの暗号化 (ハイブリッド方式)</p>	 <p style="text-align: center;">図 電子メールの暗号化 (ハイブリッド方式)</p>
2	P.116 ・下から13行目 ・下から9行目 ・下から5行目	① ISO/IEC 27001 (JIS Q 27001 : 2006) ② ISO/IEC 27002 (JIS Q 27002 : 2006) Q27002 : 2006)	① ISO/IEC 27001 (JIS Q 27001 : 2014) ② ISO/IEC 27001 (JIS Q 27001 : 2014) Q27002 : 2014)

裏面に続く

3	P.134 下から 6 行目の 下に追記	<p>利用者がシステムを利用するために、日常的にシステムを [] 管理, または [] する仕事をシステム運用と いいます。</p> <p>[] : バグが発見された場合の対処。優 先度が最も高い。</p> <p>[] : 外部環境の変化 (税金計算方式の 変更, 元号の変更, 金利の変更など) への対処。</p> <p>[] : 利用者からの処理追加要求, 操作 性の向上要求への対処。</p>	<p>利用者がシステムを利用するために、日常的にシステムを [] 管理, または [] する仕事をシステム運用と いいます。また, そのためにシステムの修正を行う作業を保守作 業と いいます。</p> <p>[] : バグが発見された場合の対処。優 先度が最も高い。</p> <p>[] : 外部環境の変化 (税金計算方式の変 更, 元号の変更, 金利の変更など) への対処。</p> <p>[] : 利用者からの処理追加や操作性向上要 求への対処。</p>
4	P.138	(4) ポリモーフィズム (多様性)	(4) ポリモーフィズム (多相性)
5	P.140 上から 11 行目	<p>[] は, 派遣労働者の保護を目的として 制定されました。派遣といっても派遣, [], [] な どの種類があり, それぞれ雇用関係や指揮系統が異なります。</p>	<p>[] は, 派遣労働者の保護を目的として 制定されました。派遣といっても派遣, [], [] などの種類があり, それぞれ雇用関係や指揮系統が 異なります。システム開発プロジェクトなどで外部企業の力 を借りるときには, 企業間での契約が必要になります。そし て, その [] には, 作業請負契約, 準委任契約, 労働 者派遣契約の三つがあります。契約形態によって, 要員への指 揮命令権の有無や, []責任, 瑕疵担保責任, そして, 完成した成果物の [] などが異なります。</p>